

# 東京聖栄大学報



平成20年度 第1回卒業式

第5号  
2009.10

## C O N T E N T S

活躍する第1期卒業生.....	2・3	キャリア・就職サポート.....	11
卒業式・入学式.....	4	学友会活動.....	12
共同研究・特別研究.....	4	平成20年度決算報告.....	13・14
入試改革（奨学生の充実）.....	4	教育研究施設設備拡充資金の募集について.....	14
人事異動.....	5	後援会・聖栄会の活動.....	15
管理栄養学科の活動.....	6・7	平成21年度 公開講座.....	15
食品学科の活動.....	8・9	大学附属わたなべ幼稚園だより.....	16
学生支援センターの活動.....	10	平成22年度学生募集要項.....	16

## 活躍する第1期卒業生

### <管理栄養学科>

病院  
管理栄養士

氏名 加藤 久美子  
就職先 医療法人社団三和会 東京東病院  
職種 管理栄養士



私は、東京東病院に勤務し、治療食の業務をしています。現場の作業の流れを覚えるために配膳の他に、仕込みや洗浄などもしています。本院は職員の子供を預かる保育所もあり、乳児食も作ったりします。

私達は東京聖栄大学一期生だったので、国家試験の勉強方法や就職活動について相談できる先輩がいませんでした。しかし、学科の先生や学生支援センターの方々がいろんなことに気を配ってくださいました。相談すると自分の事のように親身になって考えてくれたり、たくさんのアドバイスをいた

だいたりしました。卒業してからも時々学校に行き、先生方に仕事の悩みなどを相談しています。

今後の私の目標は、NST(ニュートリションサポートチーム)を立ち上げ、医療現場で活躍する管理栄養士になることです。

在学生のみなさんは、レポートや試験などで忙しいとは思いますが、今勉強していることは仕事でも必要な知識です。様々なことに興味を持ち、たくさんの知識を身につけて欲しいと思います。大いに遊び大いに学ぶ大学生活を送ってください。

福祉施設  
管理栄養士

氏名 古家 未希  
就職先 医療法人社団恵風会  
みのりの里介護老人保健施設「旭ヶ丘」  
職種 管理栄養士



私は現在、山梨県の介護老人保健施設「旭ヶ丘」で管理栄養士として働いています。主な仕事は栄養ケア・マネジメントです。

大学時代は何か迷ったときは先生や友人に相談できましたが、施設には管理栄養士が1人だけなので「食事」については最終的に自分で判断しなければなりません。初めは利用者様、職員さん、厨房の方達からいろいろな注意や意見をいただく度に自分のしていることに自信を持てなくなり、毎日悩み落ち込んでいたのですが、職員の方の「施設で過ごす利用者様にとっての楽しみは食事と入浴。その楽しみを自分で考

えて提供できるというのは素晴らしいことだね」という言葉で「初めからうまくいくはずがない、少しずつ改善していったら、利用者様に満足してもらえる食事を提供できるようになる」と、前向きに考えることができるようになりました。

後輩の皆さん、これからの大学生活の中で、専門的なことに限らず、「卒業してから、自分に自信を持って行動・発言できる」知識や技術を身につけてください。そして、自分に合った参考書・勉強方法をなるべく早く見つけて、国家試験に向けての勉強もがんばってください。応援しています。

大学院  
進学

氏名 島 寿子  
進学先 順天堂大学大学院  
スポーツ健康科学研究科  
スポーツ医科学コース



大学院に入学してから半年が経ち、やっと自分の存在を主張することが出来始めてきました。スポーツにとって栄養面でのサポートは求められており、様々な部活で栄養調査を行っています。練習内容を考慮しながら栄養指導をし、身体組成などを見ていこうと思っています。また、研究室の教授が行う仕事を、企業の方と一緒にやらせていただいています。これからの目標は、医学的また運動生理学など

の知識を増やし、健康運動指導士を在学中に取得し、活躍できる場を増やしていくことです。

大学4年間は、長いようで短い期間です。遊びも勉強もなんでもできるのは今しかありません。様々な知り合いを作り、自分の中でのメリハリを持ち、勉強などでめげそうになったら、色々な先生方へ相談しても良いですね。大学へ入学させてくれた両親への感謝も忘れないことが大切です。

## <食品学科>

### 食品会社 企画開発

氏名 栗原 小百合  
就職先 株式会社舟和本店  
職種 食品企画開発

私は、新商品開発のため、職場のキッチンで日々試作を行っています。その他にデパートや都内の和菓子店の市場調査、食品展示会等の視察や報告書の作成なども行っています。東京聖栄大学では様々な食品分野の研究ができたので、今まで学んだ知識を活かして開発につなげています。

また、フードスペシャリストの資格も取得でき、上司や先輩にとっても期待されています。

社会人になると、会社・お客様のために力を尽くすことになるので、自分の行動一つ一つに責任を持つことが必要です。



私は先輩のようにテキパキと行動し、新しい商品案をいくつも提出できるような力をまだ持っておらず、毎日が学ぶことの連続です。一日でも早く私の考えた商品が店頭に並ぶよう、日々努力していきたいと考えています。

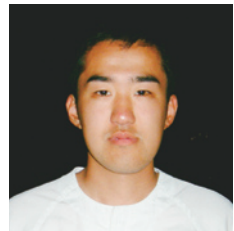
### 食品会社 製造

氏名 山崎 鷹義  
就職先 株式会社ユーハイム  
職種 洋菓子製造

株式会社ユーハイムは「店舗管理」「生産技術」のいずれかの職種からスタートするのですが、体を動かす仕事がしたい

と思い、製造（生産技術）を希望しました。現在の仕事の内容は、主に生ケーキの仕上げを行っています。

大学にいる間は勉強することも大切ですが、良い意味でたくさん遊んでおいたほうが良いと思います。就職活動をしている人は、良い企業より自分に合った企業のほうが長続きすると思います。ぜひ頑張ってください。



### 食品会社 営業

氏名 佐藤 祥子  
就職先 小岩井乳業株式会社  
職種 営業

私の仕事は商品を扱っていただいている流通業（店や問屋）に対しての営業活動で、現在はバイヤーや店舗の担当者として商談、新商品・キャンペーン企画の案内を主に行っています。東京聖栄大学は様々な観点から食品に関して学べる大学です。現在、仕事で食品を扱っている為、自社商品

の安全性や保存性、表示の義務など基礎的なことを講義で学んでいて良かったと思います。これからの目標は、一人でも多くの方に小岩井の商品を食べていただき、今以上に食卓にのぼる機会を増やしていきたいと思っています。

後輩のみなさんは、大学で学んでいることを今後どのように活かしたいのか目標をしっかりと持ち続けることが大切だと思います。挫折しそうになってもすぐに諦めず何らかの解決策を見つけ困難を打破していきましょう。



### 大学院 進学

氏名 国府田 暁生  
進学先 女子栄養大学大学院  
栄養学研究科栄養学専攻

私は、米国で統一化が進められている抗酸化能の測定方法であるORAC法を用いてキノコの抗酸化能を測定しています。ORAC法でのキノコの抗酸化能の測定はまだ行われていないため、やりがいを感じています。理想的な結果が

出ないことも多々ありますが、それだけに一段階進めることに大きな喜びと達成感を感じます。

大学院に進学し、まだまだ未熟だということに気づかされる毎日ですが、東京聖栄大学で学んだことが土台となり、今日の研究を頑張る自分に繋がっているのだと実感する日々を過ごしています。

頑張る人に限界はありません。自分に自信を持って果敢に挑戦し続けてください。





## 卒業式・入学式

### 平成20年度 第1回卒業式

第1回卒業式が、平成21年3月15日(日)わたなべ記念館において、多数のご来賓・保護者のご臨席のもと挙行され、管理栄養学科82名、食品学科39名の計121名が、夢や目標に向かって学窓を巣立っていった。式は学位記授与で始まり、管理栄養学科は野口綾子さん、食品学科は蓑口真希さんが代表して学位記を受領した。

表彰は、学長賞に川口春菜さん、優秀賞には野口綾子さん、古橋恵さん、塩谷美子さん、蓑口真希さん、山本奈々さんの5名が受賞した。全国栄養士養成施設協会会長賞は、川口春菜さん、食品科学教育協議会会長賞は、山本奈々さん、日本フードスペシャリスト協会会長賞は、

蓑口真希さんが受賞した。

続いて式辞では、福澤美喜男学長が、管理栄養士国家試験合格を目指して頑張ってくださいと激励された後、卒業に際し「信用は無形の財産である」「知恵を働かせなさい」「健康は幸せを作る基礎である」と訓示された。

その後、ご来賓から祝辞をいただき、在校生代表庄司良平さんの送辞、卒業生代表堀内紗友里さんの答辞と続き、校歌と蛍の光を斉唱して式は終了した。



### 平成21年度 第5回入学式

平成21年度入学式が4月5日(土)、わたなべ記念館で挙行された。穏やかな日差しの中、桜が見事な彩りを添えたこの日、入学を許可されたのは、管理栄養学科87名、食品学科59名の総計146名が保護者とともに、また多数のご来賓のご臨席のもと、厳かな雰囲気の中に、式は午前10時30分に開会された。

式は福澤美喜男学長の式辞で始まり、大学の沿革の概要と建学の精神、校訓の「和」の精神について触れ

た後、「学士力」という言葉を訓示された。すなわち、「知識」「技能」「態度」「創造的思考能力」を、卒業までに身につけなければならないことであると教示された。

この後、新入生宣誓、ご来賓祝辞、さらに祝電披露と続き、最後に全員で校歌を斉唱し、式は滞りなく終了した。



## 共同研究・特別研究

本学研究費取扱要項第2項及び第3項の規定に基づき、共同研究・特別研究を毎年度募集しており、申請された研究課題については、研究推進委員会において審査し採否の決定をしている。本年度の共同研究・特別研究計画申請について、以下の表の通り採用決定した。

代表申請者	研究別	研究課題
岡田 弘	共同	中学校の学級集団内における凝集性、所属感、自己開示に及ぼすSGEの効果
品川 弘子	共同	おいしさと食卓の色彩に関する研究-料理様式別・年代別における比較-
鈴木 和枝	共同	わが国における糖尿病診療と教育活動の実態(第5報)-2012年度全国アンケート調査より-
渡邊 悟	共同	茶類の成分分析と機能に関する研究-特に国産紅茶について-
橋場 直彦	共同	青年期女子における肥満の危険因子に関する検討-特に運動習慣と食習慣を中心に-
新村真由美	共同	葛飾区食育サポーター事業
大塚 静子	共同	カルシウムの体内利用に及ぼす飼料中の脂肪の量ならび質の違いについて
前田 宜昭	特別	微量栄養素と他の主要成分利用との関連について「高たんぱく食における動物性/植物性たんぱく質比が生体内の微量元素利用に及ぼす影響について」その3
岡本 直也	特別	多変量標本歪度・尖度を用いた正規性検定統計量の分布について

## 入試改革 (奨学生の充実)

年々学生募集の厳しさが増す中、大学は危機感を持って改革を行い、学生募集活動の強化を図っている。

平成22年度より新たに一般入試I期の受験者で、成績優秀者に対して合格者の10%以内で、一人当たり20万円とし、在校生については、2年次生及び3年次生には前

年度1年間の成績優秀者に対し、各年次5名以内で1人当たり10万円の奨学金を支給することを決めた。

今後も更に厳しくなる状況を踏まえ、常に現状認識し改革に取り組み成果を上げていくことに努めていく。

# 人事異動

(順不同 敬称略)

## 学長 福澤 美喜男 再任

平成20年11月26日開催の理事会で、学長候補者選考委員会において推薦された福澤 美喜男学長の再任が満場一致で決定された。同学長の任期は平成21年4月1日から同25年3月31日までの4年間である。

## 学部長 松本 信二教授 新任

舛重正一学部長の任期満了に伴う健康栄養学部長の選出が選挙管理委員会のもとに行われ、新学部長に松本信二教授が選任された。

任期は平成21年4月1日から同23年3月31日まで。

### 〈教員〉

#### 補職 平成21年4月1日付

図書館長 教授 岡田 弘 (新任)

管理栄養学科長 教授 阿左美 章治 (重任)

食品学科長 教授 筒井 知己 (重任)

#### 昇任 平成21年4月1日付

教授 岡田 弘 前田 宜昭

眞木 俊夫 丸井 正樹

准教授 伊澤 正利 長須 正明

橋場 浩子

助教 大塚 静子

#### 採用 平成20年9月24日付



#### 専任講師

渡辺 順子 (わたなべ じゅんこ)

昭和45年 東京家政学院大学家政学部卒

東京家政学院大学家政学部助手

主要担当教科「栄養教育指導論」「同実習」「総合演習」

平成21年4月1日付



#### 准教授

高橋 祥子 (たかはし さちこ)

昭和45年 昭和女子大学文家政学部卒

国立大学法人 山形大学医学部附属病院栄養管理室長、

昭和女子大学非常勤講師

主要担当教科「臨床栄養学」「同実習」「食事介護論」



#### 専任講師

岡本 直也 (おかもと なおや)

平成18年 東京理科大学大学院理学研究科

博士後期課程修了 博士(理学)

東京理科大学理学部助教

主要担当教科「情報処理実習」



#### 専任講師

新村 眞由美 (しんむら まゆみ)

昭和47年 大妻女子大学家政学部卒

東京都荒川区保健所保健衛生部

主要担当教科「応用栄養学」「総合演習」「臨地実習」



#### 専任講師

吉田 光一 (よしだ こういち)

昭和61年 東京農業大学短期大学卒

聖徳調理師専門学校教員、本学非常勤講師

主要担当教科「調理実習」「製菓・製パン実習」



#### 特任教授

石田 東生 (いしだ はるお)

昭和43年 金沢大学 医学部卒

東京医科歯科大学医学部助手、東京都立病院医長、東京都各区保健所長

主要担当教科「公衆衛生学」

#### 非常勤講師(新規委嘱)

町田 博信 (まちだ ひろのぶ)

担当教科「食と環境」「環境衛生学」

横山 春子 (よこやま はるこ)

担当教科「人体の構造と機能」「健康管理概論」

片山 佳子 (かたやま よしこ)

担当教科「食品学実験」

#### 退職 平成21年3月31日付

教授(学部長) 舛重 正一

〃 酒田 英夫 東 晨児

准教授 飯樋 洋二

講師 小野恵津子 富吉 靖子

#### 〈職員〉

採用 平成21年3月1日付 川原 泰利

昇任 平成21年4月1日付 秘書室主任 梅村 光代

配置換 平成21年4月1日付 事務部学生支援センター

岡田 修一(附属幼稚園)

## コラム

### 創立の志

昭和22年4月に誕生したオリムピア学園創立者の1人である渡邊富久子先生は次のように述べている。

「昭和29年4月、聖徳高等栄養学校が設置された。それは、夫であり学園創立者である渡邊正助の肺結核の闘病生活に由来する。療養生活をしている中で、遠藤繁清著『療養新道』という本と出会った。この本には食事療法に重きを置くことが強調されていて、これを元に食事の工夫を重ねていった。その様子を見ていた親戚の1人に、再三にわたって学校設立を勧められ、意を決した」という。食生活の改善に役立つ仕事をし、卒業生を通じてその輪が大きく広がることを夢に描いて、創立に到ったという。

## 管理栄養学科の活動

### 管理栄養学科新入生セミナーを終えて

入学セミナーは、4月6日・8日の2日にわたって行われた。

1日目は、学科長の講話に始まり、岡田先生指導のもと学生同士の仲間づくり体験、教員による管理栄養士の仕事について、1年・2年・3年生の先輩による大学生活についての話などが行われた。また、学生たちは先



1NA 春山 範光

今回のセミナーは、自分にとってプラスに働いてくれたと思います。先輩たちの言葉がすべてに重みがあったこと、レポートや必修授業の



1NA 中根 麻友美

新しい仲間づくりをして、私たちは将来を指導する立場に立つ職業になること、リーダーシップを率先してとり、仲間と協力すること、人は「みんな違っ

### 2年生セミナー懇親会に参加して



2NA 出口 由美子

バーベキュー懇親会楽しかった!!  
美味しく、楽しい会になりました。会場の葛西臨海公園もとても良いところでした。なんとと言っても屋外のバーベキューは最高でした。ク



2NB 久保 暁

学長先生は気さくな方でした!!  
各班に分かれたバーベキューに先生方が1名ずついらっしゃいました。助手の先生や学科の先生、そして、学長先生も班に入られました。

### 基礎学力対策について

新入生の化学力アップを目指して

—化学入門の開講—

新入生の化学力アップを図るために、2単位科目として化学入門が開講された。これは、基礎学力向上対策の一環としての開講である。「化学入門」は、管理栄養学科・食品学科で開設される授業、実験実習科目の基礎科目で

輩の体験談からグループディスカッションを行った。

2日目は、管理栄養士の道、管理栄養士国家試験合格に向けての説明が行われた。

「管理栄養士国家試験合格のためには、学業の日々の積重ねと臨地実習から得た体験を、総合的に理解することが重要である。まずは、各自でどんな管理栄養士になりたいのかといった将来像をイメージすることも大切である。」との話があった。

大切さを改めて意識させられることが多く、自分は「大学生なのだ」と実感させられました。これから勉強していくにあたって、まず指針を示してくれたことも非常に有難いことでした。できれば、もう少しグループディスカッションの時間をいただけたらと思いました。

ていい」ということを教えていただきました。ゲーム感覚で行った仲間づくりも、新しい仲間をつくる良い機会となりました。また、グループでの話し合いによって、自分では気づかなかった重要な点が見つかり、協力してまとめることができました。

ラスの枠を外して11班に分かれての食事は、とても懇親が深まりました。実際、大学に戻っても、クラスの枠を超えて気軽に挨拶し合うようになりました。青空の下で食べたステーキや焼きそばの味は、焦げたマシュマロの芳ばしい香りと共に、忘れられないものとなりました。

その班の人は、学長先生が来たときは、最初は緊張したそうです。しかし、学長先生はとても気さくな方で、火の起こし方や肉の焼き方など教えてください、美味しくバーベキューを味わうことができましたそうです。まさか、この懇親会で、先生方とこんなに気軽に話せるとは思っていませんでした。

ある。そのため、「化学」の補習授業として位置づけ、15回の講義の中で小テストを行いながら、それらを解説するスタイルで行われている。

授業は学科毎に、担当の教授と助手が3名配置されている。総勢4名の先生方が、時にマンツーマンのスタイルとなり、わかるまで徹底的に指導がなされる。

丁寧に徹底した指導により、化学のおもしろさに目覚めた学生の目の輝きが日増しに増している。



## 国試の結果とその後の対策について

本学1期生の合格率は50.7%でした。総じて7回の本学独自の総合試験で3回以上120点をクリアしたものは確実に合格しておりました。また、受験勉強の苦しさを乗り越えて大学に入ってきたものは最後の踏ん張りで合格を勝ち得ていました。反対に、受かるだろうと予想した数人が、午前の科目でつまづいて惜しくも不合格でした。受験技術や慣れの大切さも感じる所となりました。

この結果を謙虚に受け止め、本年度は人員の増員と国試対策室の設置がなされました。前期は、ゼミナールⅠ・Ⅱと特論を連動させて、演習問題の実施後に解答解説と、すぐにフィードバックする方式をとりまし

た。夏季には2週間にわたる特別補習で基礎分野の実方向上をはかりました。2期生は先輩の苦杯を目のあたりにして継続的な努力をしております。後期は、総合演習Ⅱと連動させて効果的な特論を行い、総合試験で合格確実な実力を示す140点をとれるよう、個人指導も含め、鋭意努力をしております。



## 充実の臨地実習

### 臨地実習Ⅳ（給食の運営）「事業所・自衛隊実習」

#### 陸上自衛隊朝霞駐屯地

（実習期間：平成20年10月6日（月）～10月10日（金））

4NB 小滝 亜季子

実習初日は8時25分からの朝礼の後、陸上自衛隊駐屯地の給食について説明を受けました。駐屯地では1年365日1食も欠かさず給食を提供するので、年間1095回にな

ります。食事の回数も多いですが、食数も最低2,000食で最高5,000食にもなるそうです。昼に配食を経験し、手早く均等に盛り付ける大変さを知りました。午後には物品管理や経費など給食管理業務に関する講義を受けました。2日目以降は大量調理作業を中心に行い、時間を短縮するための調理法や煮炊き作業のかき混ぜ方のコツなど、学校では学べないことを多く学びとても勉強になりました。

### 臨地実習Ⅰ・Ⅲ（臨床栄養学・給食経営管理論）「病院実習」

#### 東京慈恵会医科大学附属青戸病院

（実習期間：平成21年6月15日（月）～6月27日（土））

4NB 須田 恵康

病院実習に行った2週間はとても貴重な経験となりました。実習では病院のありのままの姿を見ることができて、講義などでは学べないことや、講義の言葉で

は理解できなかったことについて、多くのことを学ぶことができました。仕事に対する考え方や、就職に対する考え方も大きく変わりました。

また、栄養士の仕事には「奉仕の心」と「我慢の心」が大切だということも知りました。この実習で、自分で見たもの、経験したことを大切に地道に我慢強く頑張っていこうと思います。

### 臨地実習Ⅰ・Ⅲ（臨床栄養学・給食経営管理論）

#### 「老人福祉施設実習」

#### 特別養護老人ホーム「太陽と緑の家」

（実習期間：平成21年5月25日（月）～5月29日（金））

4NB 戸田 友里恵

臨地実習に行った「太陽と緑の家」では、管理栄養士の先生が、栄養係としての栄養管理を中心とした活動やカンファレンスなどで他の職員（医師、看護師、介護福祉士など）との連携が深い特別養護老人ホームでした。実習中に見学したカンファレンスでは、入所

者さんの介護についてとても熱心に話をされていて、すごく刺激を受けました。

実習では、実際に食事介助もさせていただき、相手に合わせて介助することの難しさを学びました。食事介助が終わった後、入所者さんから「ありがとう、おいしかったよ。」という言葉頂き、この仕事のやりがいを見つけることができました。

また、管理栄養士の先生には、「国試」対策や勉強方法まで指導して頂き、多くのことを広く学べ、大変勉強になった実習でした。

#### ●3年次：事業所等

日京クリエイト茂原営業所・習志野営業所  
陸上自衛隊朝霞駐屯地・習志野駐屯地・松戸駐屯地  
ニッコトラスト 三井住友銀行九段ビル  
ジャパンウェルネス 独立行政法人科学技術機構（JST）

#### ●4年次：病院等

東京慈恵会医科大学附属柏病院

東京歯科大学市川総合病院  
千葉大学医学部附属病院  
国立成育医療センター  
東京慈恵会医科大学附属青戸病院  
東京医科大学病院  
国立がんセンター中央病院  
JR東京総合病院

#### ●4年次：保健所等

葛飾区保健所  
（水元、金町、小菅、新小岩、高砂の各保健センター）

#### ●4年次：福祉施設等

和楽園殿 山亀寿苑  
太陽と緑の家 愛育苑ケアレジデンス  
いなぎ正吉苑

## 食品学科の活動

### ●新カリキュラムによる2コース制が始まる

食品学科では、現1年生から新カリキュラムで指導、教授している。このカリキュラムでは、2年次からフードサイエンスコースとフードビジネスコースの2コースのいずれかを選択できる。将来、食品の開発、製造、衛生管理等の分野で活躍を希望する学生はフードサイエンスコースを、外食産業、自営業、食品流通等の分野で活躍を希望する学生は、フードビジネスコースを選択できる。

### フードビジネスコースで 調理師免許の取得が可能に

今年度から、フードビジネスコースの所属学生で、規定された単位（2年次までに80単位以上）を取得して、さらに選抜されたものは、3年次、併設の調理師学校で勉強し、調理師資格を取得することも可能になった。以上のように、両コースのいずれかを選択することで、今まで以上に幅広い専門科目（実習を含む）を履修でき、就職への対応もより充実したものになると考えている。

### 基礎力向上

食品学科では、1、2年の学生に、後期終了時、主要な教科の課題を、キーワードとして与え、その内容をレポート用紙にまとめて提出するように指導した。各教員がこれらのレポートを添削指導し、さらに後日、理解度を把握するために2回の総括テストを実施した。

4年次の学生に対しては、フードスペシャリスト資格認定に対応して、9月より十数回にわたり講習会、模擬試験を実施し、食物学、食品の安全性、調理学、栄養と健康等の各教科にさらに実力がつくように指導していく。

### 食品学科新入生歓迎会

3年FAクラス山田雅智君が中心になって4月30日食品学科新入生歓迎会を実施した。内容は第一部、クラス対抗バレーボール大会で2FA・FBクラスが優勝した。第二部は、多目的ホールを使用しての親睦パーティーで、主に2、3年生の学生が手作りの軽食、お菓子、飲み物等を用意した。教職員も参加する中、和気あいあいとした雰囲気の中で約2時間の歓談を楽しんだ。



### フィールド研修

例年と同様に1年生の学生を対象に、8月3日から8月5日まで2泊3日のフィールド研修を、長野県伊那市を中心に実施した。初日に伊那食品（株）の寒天工場を見学し、二日目に、現地の方々の指導の下、おやき作りや五平餅作り、じゃがいも掘りを体験した。また、夜はバーベキューの後に、みんなで花火を打ち上げ、過ぎゆく夏を惜しんだ。3日目は、信州農事公園チロルの森でアイスクリームやそば打ちを体験した。食の生産、加工の現場の見学や、体験実習により、食への感心を深め、さらに学生同士の親睦も深めることができた。





## 都内3市場（食肉、青果、水産物）見学

卸売り市場の見学は、食品の卸売り、流通の現状を知ることができ、長年、本学科の学生に望まれていることであった。本年、3年生の学生を対象に1泊2日の3市場見学会を7月31日から8月1日にかけて実施した。初日、品川の食肉市場を見学し、案内ビデオで食肉の解体や食肉の生産、流通の現状を勉強した。夕方はホテルに移動し、教員との懇談会を実施した。翌日は朝5時より大田市場で野菜の競りの状況を、6時

5分より築地市場でマグロの競りの状況などを見学した。東京都民の台所となる3市場のスケールの大きさと、物流のたくましさに驚嘆する学生が多かった。



## 食事情海外視察研修

今年は、2月10日から2月18日までイタリア研修を実施した。研修ではまずミラノを訪れ、サンタマリア・デッレ・グラツェ教会で、『最後の晩餐』を観た。絵のすばらしさに感動する学生が多かった。次に大聖堂、エマヌエルⅡ世アケードを見学後、大規模スーパーマーケットを見学して、現地の食品事情を調査した。さらにヴィンチ村を訪れ、レオナルド・ダビンチの生家を見学した。オリーブの木に囲まれた環境のよい村の中で、生家がきれいなまま保存され、昔のパン焼き釜がそのまま残っていた。フィレンツェ郊外、アルテミーノ（メジチ家の別荘）では、伝統的なイタリア料理（フォカッチャ、スト

ラッパ・プレッティ等）やお菓子（カントウッチ等）の作り方を3人のイタリア人シェフから教わった。別荘でのワイ



ンテイティング後、学生一人ひとりに料理研修の終了証が手渡された。さらにローマで、ピザ作りを体験後、郊外の農場を訪問して、ぶどう畑を見学。オリーブ油、ワイン作りの説明も受けた。食文化の勉強とともに、種々の遺跡も見学して実りある研修旅行となった。

## インターンシップ

食品学科3年生は今年度も、夏期1～2週間のインターンシップで就業体験を積むことができた。学生は事前教育で、社会での挨拶の仕方、マナー、非常時の危機管理法を勉強した。さらにインターンシップを希望する理由や自身のアピールポイントを履歴書に清書し、各企業に提出した。インターンシップを体験した学生は、各企業で全社員が一丸となっ

て、安心できる製品造りをしている現場を体験し、食品企業の使命の重さをじかに体験することができた。

21年度 研修先
アサマ化成(株)
葛飾区役所
(株)白松がモナカ本舗
(株)中村屋 埼玉工場
福南食品工業(株)
山崎製パン(株)
ヤマザキナビスコ(株)古河工場
米屋(株) 他

## 平成20年度 第1回食品学科卒業論文

- 公衆衛生学研究室** (飯橋准教授) 『匂いマツタケ、味シメジ』『バングラデシュの飲料水の砒素汚染について』『農産食品のフード・マイルージについて』
- 食品衛生学研究室** (眞木准教授) 『塩漬濃度別サクラ葉中のクマリン含有量の経時変化について』『土中に埋めたジャガイモの $\alpha$ -ソラニンおよび $\alpha$ -チャコニンの経時変化による生成量』『輸入エビ中に含まれる4-ヘキシルレゾルシノールの含有量について』『高速液体クロマトグラフィーによる野菜加工別中のクロロフィル分解物の測定』
- 食品開発研究室** (井筒教授) 『ドウの調整方法がもたらすパンのテクスチャーに及ぼす影響 -小麦粉デンプンの糊化がもたらす食パンのテクスチャーについて-』『バター用途拡大 -白飯に合う醤油バターの開発-』『市販品ヨーグルトのテクスチャー測定』
- 食品加工学研究室** (松本教授) 『カムカム果汁の加工利用に関する研究』『アガベの加工利用に関する研究』『米粉を用いた麺の開発に関する研究』
- 食品学第一研究室** (筒井教授) 『乾燥野菜についての研究 -市販乾燥野菜のアスコルビン酸含量、ポリフェノール含量とその抗酸化能について-』『機能性卵白ペプチドの製パンへの利用』『種々の油脂を用いた米粉パンの開発』
- 調理科学研究室** (品川教授) 『色彩が与える料理への影響 -和風料理-』『色彩が与える料理への影響 -洋風料理-』『色彩が与える料理への影響 -中華風料理-』

## 学生支援センターの活動

### 食育・地域共創事業の推進

学生支援センターでは、関係者の協力のもと、食育・地域共創事業の推進を積極的に行なっている。今年も、葛飾区や地元地域との連携により①「葛飾区食育サ

ポート事業」<広報活動について（社）日本フードスペシャリスト協会共催>②本学附属わたなべ幼稚園で実施する「ママと子どもの楽しい食育」<（社）全国栄養士養成施設協会後援>の事業や、聖栄葛飾祭での食育イベントなどを推進実施している。

### 安心・安全講話会

5月15日（金）、昨年同様葛飾警察署協力のもとで、学内外の事件・事故防止を目的に新入学生対象に安心・安全講話会を行った。川良進警部補による振り込め詐欺やひったくり等の犯罪に巻き込まれないための心構えや、宮崎宏之巡査部長による自転車事故に関する話など私たちにとっては身近な内容で、多くの学生が真剣に聴講した講話会となった。



### マナー講座

5月27日（水）、学内で実施している『マナー向上運動』の一環として、今年度も新入学生を対象にマナー講座を実施した。講師は例年同様、元聖徳栄養短期大学非常勤講師で、現在財団法人実務技能検定協会試験面接官の前田小百合先生をお招きした。マナー度チェック表や敬語ワークシートなどを利用し、わかりやすく説明をされていた。学生は、実技を含めた講座に真剣に取り組んでいた。



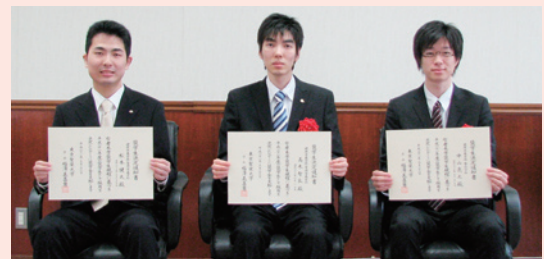
### 『食料・農業・農村白書』説明会

7月7日（火）、農林水産省大臣官房情報評価課情報分析・評価室課長補佐の平形和世氏による「食料・農業・農村」説明会が実施された。説明会は今回で3回目となり、本学の基礎講座として定着してきた。説明会では、昨年話題となった事故米穀の不正規流通問題への対応や消費者の食に対する信頼回復などについて話された。



### 奨学金授与式

東京聖栄大学奨学金授与式が5月26日（火）行われた。東京聖栄大学奨学金は、本学3年次生の中から、学力優秀、品行方正かつ心身ともに健康なものに支給されるもので、今年度は、管理栄養学科2名、食品学科1名、計3名の学生が福澤美喜男学長から奨学金を授与された。



管理栄養学科  
松本健太

管理栄養学科  
高木智弘

食品学科  
中山亮太



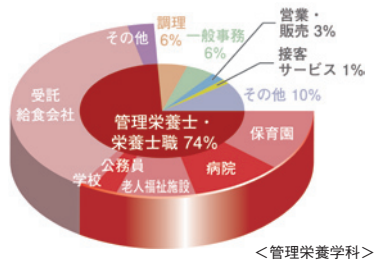
# キャリア・就職サポート

学生支援センターでは、学生のそれぞれの能力や技量に合った進路が見いだせるよう、入学時から卒業後まで、きめ細かいキャリア・就職サポートを実施している。入学時の就職模擬試験での実力判定やキャリアガイダンス・公務員ガイダンスを随時開催し、早い時期から学生のキャリア意識を啓蒙し、就職活動に必要な

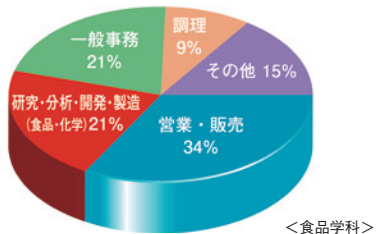
基礎知識や常識を身につけるような指導を行っている。3年次からは本格的な就職サポートを開始し、就職登録カードの提出、SPI対策講座など各種就職講座の開催、本学採用実績先をお招きしての学内企業説明会などを行っている。学生は、希望する進路決定の実現の為、積極的に学生支援センターを活用してください。

## 平成21年3月卒業生の就職結果

本学のはじめての卒業生となる21年3月卒業生の就職結果は、最終的に96.3%であった。夏休み前までに、学生の積極的な就職活動により多くの学生は就職内定し、また、その後の世界同時不況による経済状況の激変にもかかわらず、希望職種・希望業種に内定した。管理栄養学科は、就職者の74%が管理栄養士・栄養士職に就職し専門分野の就職に強い本学の長が数字で明らかになった。



食品学科は、食品・化学分野での研究・分析・開発・製造に21%就職し、営業・販売、一般事務職においても多くは食品関係企業の就職で専門を活かした就職結果であった。



## 就職特別講演会

6月24日(水)、毎年キャリア支援行事として外部講師をお招きし実施している就職特別講演会が開催された。今年、食品学科の阿部芳首教授の紹介によりライオン株式会社の研究技術本部油脂技術研究所副首席研究員小松正典氏(工学博士)を講師に「ライオンにおける研究活動について」と題して行われた。小松氏は、企業では研究部門においても、「マーケティング力」「ブランド戦略」「差別化」を考えた発想が重要であり、就職活動においても、自分なりに考え行動することが重要と指摘された。



## 平成22年3月卒業生就職状況

今年の就職戦線は昨年とは急変し、一転した「買い手市場」となり、学生にとって極めて厳しい状況となっている。(株)リクルートの内定率調査においては、大学全体で前年比25ポイント低いと発表されている。本学の4年次生(平成22年3月卒業生)の就職内定状況も、好調だった第1期生の就職内定状況とは激変している。9月初旬の就職内定状況は集計中だが、昨年より25~30ポイント程度低く50%台と推測している。

管理栄養学科では、管理栄養士職は比較的健闘して現在までに30名以上の内定報告を受けている。食品学科では全般に厳しい中、本学初の「食品衛生監視員」(横浜市公務員)の合格報告を受けた。今後、秋以降の就職活動に対し、学生支援センターをはじめ全学的に就職サポート体制を強化する方針ですので、ご協力をお願いいたします。

## 平成21年度 主なキャリア・就職支援行事

実施月	行事名	対象
4月	新年度ガイダンス	全学年
	就職ガイダンス	3年
	ベネッセ就職模試「スタート」	3年
5月	ベネッセ就職模試「スタート」	1年
	ベネッセ就職模試「キャリアアプローチ」	3年
6月	ベネッセ模試・解説ガイダンス	1・3年
	エントリーシート対策講座	3年
	直営希望者ガイダンス	4年
	未内定者ガイダンス	4年
	就職特別講演会	全学年
7月	公務員ガイダンス	全学年
	未内定者ガイダンス	4年
10月(予定)	学生支援センターガイダンス	1~3年
	就職ガイダンス	3年
10月(予定)	SPI対策インターネット講座	3年
	公務員試験・SPI試験対策集中講座	1~3年
11月~12月(予定)	就職面談期間(学生支援センター)	3年
12月(予定)	就職面接対策講座	1~3年
1月(予定)	4年次生就職活動体験講話	3年
2月(予定)	学内会社説明会	3年



# 学友会活動

## 会長挨拶



学友会会長 食品学科3年  
山崎 竜太郎

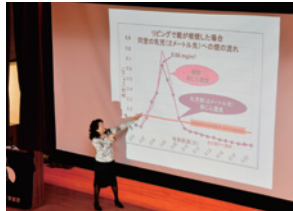
この度、会長に承認していただいた食品学科3年次生山崎竜太郎です。今年度の学友会は「何事にも全力」をモットーに活動しています。特に学生からの意見を積極的に取り入れていきたいと思っています。5月には、「エコキャップ活動」を取り入れました。皆さんも何か意

見がありましたらお伝えください。本学は昨年完成年度を迎え、全学年揃った体制は今年で2年目となりました。行事などでは各クラスのカラーが出せるように学友会役員でバックアップしていきたいと思っています。学友会役員の諸先輩方が築き上げた信頼と実績を基盤とし、その上に今年度の学友会が成長した分を積み重ねられるように日々努力してまいります。これからも学友会をよろしく願っています。

## 学友会総会・新入生歓迎会

4月16日(木)、「平成21年度学友会総会」が開催され、学友会暫定会則の改正、新役員の選出、20年度決算報告及び21年度予算案等が承認された。新役員は3年次生11名が留任、3年次生1名及び2年次生14名が新たに選任され、また4年次生3名を学生顧問として迎え入れ、山崎竜太郎会長による新体制が発足した。

「新入生歓迎会」では、葛飾区保健所所長の齋藤麗子氏を招き『今が健康寿命の分かれ道～世界はたばこの無い社会に向っています～』と題する特別講演が行われた。



## 学友会の地域共創

学友会では、「聖栄葛飾祭」をはじめ、たくさん地域共創を行っている。今年、3月にはダンス同好会による「西新小岩さくらまつり」(葛飾区役所協賛)参加、5月には管理栄養学科による「わんぱく相撲葛飾区大会」(葛飾区共催)への協力、6月には聖栄ピアヘルピングワークスによる新小岩北口駅前美化運動の協力、8月には「新小岩ふるさとづくりフェスティバル」(本学共催)への出店など、学生が主体になり積極的に地域共創を行っている。



## 平成21年度 部・同好会一覧

部	名	学 生 代 表	
食品加工研究部	3NA	野元	静香
食品化学研究部	3FB	山内	なつき
調理実習部	2NA	中村	美穂
硬式テニス部	3FA	山田	雅智
合気道部	3NB	寺内	麻美
バレーボール部	2FA	森井	由佳
バスケットボール部	2NB	五十川	侑子
華道部	3NB	齊藤	美里

## 体育祭

5月29日(金)、本学第一グラウンド(船橋市)で行われる予定だった体育祭は、前日からの雨天により中止となった。なお、学生からの強い要望により、来たる10月5日(月)、本学に程近い新小岩にある「私学事業団総合運動場」において、改めて体育祭が実施される事になった。

## 聖栄葛飾祭

今年も、恒例の『聖栄葛飾祭』が11月7日(土)、8日(日)に開催される。今年のテーマは、大学の専門分野を披露する目的に「食べて動いて脱メタボ!!」としました。たくさんの方々のご来場を、お待ちしております。



同好会名	学 生 代 表	
ダンス同好会	3NA	栗山歌織
バドミントン同好会	2NA	長田理枝
軽音楽同好会	3NA	菅野輝明
あぐり	3NA	石原みどり
ソフトテニス同好会	2NA	江澤摩美
フットサル同好会	3NB	蟹澤寿幸
野球同好会	3NA	山本悟史
聖栄ピアヘルピングワークス	3NA	小笠原香理
パン同好会	2NA	滝口陽子
剣道同好会	2NA	手塚将
吹奏楽同好会	2FA	古川英樹
セイエイイレブン(女子サッカー同好会)	3FA	渡部昌世

# 平成20年度決算報告

学校法人東京聖栄大学

平成20年度決算に基づく本学園の財務状況は別表の通りである。

## 1. 資金収支計算書

本年度の資金収支の決算規模は、33億2800万円となり、前年度比3億3500万円減となった。前年度繰越支払資金を除く当年度の収入額は、15億5000万円であり、これに対して当年度支出額は15億700万円となったので、次年度繰越支払資金は前年度比4300万円増の18億2100万円となった。

資金収支計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで) (単位 千円)

科 目		予 算	決 算	差 異
収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	1,002,195	997,526	4,669
	手数料収入	23,196	16,229	6,967
	寄付金収入	8,800	6,239	2,561
	補助金収入	154,194	154,194	0
	国庫補助金収入	109,471	109,471	0
	地方公共団体補助金収入	44,433	44,433	0
	その他補助金収入	290	290	0
	資産運用収入	12,100	21,289	△ 9,189
	資産売却収入	142,000	142,671	△ 671
	事業収入	13,800	16,049	△ 2,249
	雑収入	34,300	34,982	△ 682
	前受金収入	471,055	461,697	9,358
	その他の収入	214,508	203,526	10,982
資金収支調整勘定	△ 504,703	△ 503,978	△ 725	
前年度繰越支払資金	1,777,127	1,777,127		
収入の部合計	3,348,572	3,327,551	21,021	
科 目		予 算	決 算	差 異
支 出 の 部	人件費支出	714,000	708,628	5,372
	教育研究経費支出	226,121	232,895	△ 6,774
	管理経費支出	120,919	114,127	6,792
	借入金等利息支出	3,740	3,740	0
	借入金等返済支出	12,220	12,220	0
	施設関係支出	22,000	13,052	8,948
	設備関係支出	29,000	21,997	7,003
	資産運用支出	207,000	207,256	△ 256
	その他の支出	214,761	214,370	391
	[予備費]	10,000		10,000
	資金支出調整勘定	△ 25,636	△ 21,340	△ 4,296
	次年度繰越支払資金	1,814,447	1,820,606	△ 6,159
	支出の部合計	3,348,572	3,327,551	21,021

## 2. 消費収支計算書

消費収入は、帰属収入12億5000万円となり、前年度比1億3700万円の増となった。基本金組入額は4300万円であったので、消費収入の部合計額は12億700万円であった。消費支出合計額は、12億6600万円となったので、当年度の消費支出超過額は5900万円となり、当年度決算における翌年度繰越消費支出超過額は5億3000万円となった。

消費収支計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで) (単位 千円)

科 目		予 算	決 算	差 異
消 費 収 入 の 部	学生生徒等納付金	1,002,195	997,526	4,669
	手数料	23,196	16,229	6,967
	寄付金	10,000	10,242	△ 242
	補助金	154,194	154,194	0
	国庫補助金	109,471	109,471	0
	地方公共団体補助金	44,433	44,433	0
その他補助金	290	290	0	

科 目		予 算	決 算	差 異
消 費 収 入 の 部	資産運用収入	12,100	21,289	△ 9,189
	事業収入	13,800	15,984	△ 2,184
	雑収入	34,300	34,982	△ 682
	帰属収入合計	1,249,785	1,250,446	△ 661
	基本金組入額合計	△ 46,333	△ 43,420	△ 2,913
	消費収入の部合計	1,203,452	1,207,026	△ 3,574
科 目		予 算	決 算	差 異
消 費 支 出 の 部	人件費	709,000	704,202	4,798
	教育研究経費	408,821	425,455	△ 16,634
	管理経費	138,869	128,830	10,039
	借入金等利息	3,740	3,739	1
	資産処分差額	2,805	2,940	△ 135
	徴収不能額	1,300	1,320	△ 20
	消費支出の部合計	1,264,535	1,266,486	△ 1,951
	当年度消費支出超過額	61,083	59,460	
	前年度繰越消費支出超過額	470,310	470,310	
	翌年度繰越消費支出超過額	531,393	529,770	

## 3. 貸借対照表

20年度末の資産の部合計額は95億9800万円であり、前年度末より4800万円減となった。負債の部合計は10億4800万円であり、前年度末より3200万円減少した。基本金の部合計は90億7900万円となり、前年度末より4300万円増となった。消費収支差額の部合計は5億3000万円の支出超過となっている。

負債の部、基本金の部及び収支差額の部合計は、95億9800万円となった。

貸借対照表 (平成21年3月31日) (単位 千円)

資 産 の 部		本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	7,739,904	7,709,054	30,850	
有 形 固 定 資 産	5,991,596	6,162,746	△ 171,150	
土 地	2,020,960	2,020,960	0	
建 物	3,468,860	3,604,004	△ 135,144	
その他の有形固定資産	501,776	537,782	△ 36,006	
その他の固定資産	1,748,308	1,546,308	202,000	
流 動 資 産	1,857,852	1,937,131	△ 79,279	
現 金 預 金	1,820,606	1,777,127	43,479	
その他の流動資産	37,246	160,004	△ 122,758	
資 産 の 部 合 計	9,597,756	9,646,186	△ 48,430	
負 債 の 部		本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	525,336	541,981	△ 16,645	
長 期 借 入 金	183,300	195,520	△ 12,220	
その他の固定負債	342,036	346,461	△ 4,425	
流 動 負 債	522,783	538,528	△ 15,745	
短 期 借 入 金	12,220	12,220	0	
その他の流動負債	510,563	526,308	△ 15,745	
負 債 の 部 合 計	1,048,119	1,080,509	△ 32,390	
基 本 金 の 部		本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	8,287,504	8,244,084	43,420	
第 2 号 基 本 金	661,903	661,903	0	
第 4 号 基 本 金	130,000	130,000	0	
基 本 金 の 部 合 計	9,079,407	9,035,987	43,420	
消 費 収 支 差 額 の 部		本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	△ 529,770	△ 470,310	△ 59,460	
消費収支差額の部合計	△ 529,770	△ 470,310	△ 59,460	
科 目		本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計	9,597,756	9,646,186	△ 48,430	

## 4. 財産目録

資産は、基本財産67億1400万円であり、運用財産26億1400万円、収益事業用財産は2億7700万円で、資産の部合計額は96億500万円である。

負債は、固定負債5億2500万円、流動負債5億2300万円、収益事業用負債700万円で、負債の部合計は10億5500万円である。資産の部合計から負債の部合計を差し引いた正味財産は85億5500万円となり、前年度より1600万円減少した。以上

財産目録 (平成21年3月31日現在)		(単位 千円)
I 資産総額		9,605,040
内 基本財産		6,714,258
運用財産		2,613,649
収益事業財産		277,133
II 負債総額		1,054,768
III 正味財産		8,550,272

※財務状況の詳細については大学ホームページをご覧ください。

区 分	金 額	
資産額		
1. 基本財産	6,714,258	
有形固定資産	5,991,596	
土 地	18,858.76 m <sup>2</sup>	2,020,960
建 物	16,364.40 m <sup>2</sup>	3,468,860
構 築 物		64,162
図 書	50,380 冊	137,462
教 具・校 具・備 品	9,592 点	295,217
車 両	7 台	4,935
その他の固定資産	722,662	
施設設備充引当特定資産	661,902	
借 地 権	59,900	
そ の 他	860	
2. 運用財産	2,613,649	
現 金 預 金	1,820,606	
定 期 預 金	500,000	
有 価 証 券	200,000	
そ の 他	93,043	
3. 収益事業用財産	277,133	
資産総額	9,605,040	

負債額	
1. 固定負債	525,336
長期借入金	183,300
その他	342,036
2. 流動負債	522,783
短期借入金	12,220
前受金	461,697
その他	48,866
3. 収益事業負債	6,649
負債総額	1,054,768

正 味 財 産 ( 資 産 総 額 - 負 債 総 額 )	8,550,272
----------------------------------	-----------

## 教育研究施設設備拡充資金の募集について

本学は、五十有余年に亘って、栄養、健康など食生活の分野において社会に貢献する数多くの人材を世に送り出してきました。しかし、社会の変遷とともに生活様式が変化し、食生活の多様化が進み、生活習慣病の若年化など食に関する健康問題が社会問題としてクローズアップされ、食育基本法の制定、特定健診制度の導入など国民の健康保持増進のための医療、栄養指導、食品衛生、食の安全性などに携わる高度の専門知識と技術を持った資質の高い人材が求められています。本学ではこうした社会的ニーズに応えられる人材の養成に取り組んでおりますが、使命を達成するためには更なる教育研究環境の整備充実を推進していく必要があります。

昨今の私学を取り巻く客観情勢は、少子化の影響や国庫補助金の減額などにより、一段と厳しさが増してきており、私学財政は新たな局面を迎えております。もとより本学園と致しましても財政基盤の確立に最善を尽くしていく所存ではありますが、教育研究施設設備の改善充実に充当する財源は、学生納付金や国庫補助金には余り期待はかけられず、財源の相当部分は大学関係者並びに社会一般からの寄付金に頼らざるを得ないのが実情であります。何卒事情ご賢察のうえ、経済不況の折諸事ご多端のところまことに恐縮に存じますが、寄付募金にご協力くださいますようお願い申し上げます次第です。

### 募金要項

- 目的：教育研究施設設備拡充資金に充当するため。
- 募金目標額：1千万円
- 寄付金額：1口 5万円  
(なるべく2口以上を希望します)
- 募集期間：平成21年12月20日まで
- 申込書、振込方法：本学園所定の用紙をご利用ください。
- お問合せ：事務局財務課募金係  
TEL 03-3692-0211

◎この募金は、税法上所得税の寄付金控除の対象となります。ただし、21年度入学生については、税法上「学校の入学に係わる寄付金」とみなされ、寄付金控除の対象となりませんのでご了承ください。詳細については募金係までお問い合わせください。

### 募金受入状況

平成17年度以降現在までの募金受入状況は下表のとおりです。この募金は、別口座にて積み立てられ募金の趣旨に則り教育研究施設設備充実のために有意義に活用させていただきます。

年度	申込件数	金額 (円)
平成17年度	33	3,150,000
18年度	41	3,750,000
19年度	32	2,700,000
20年度	27	2,500,000
21年度	8	700,000
合 計	141	12,800,000

☆21年度は6月30日現在 (目下受付中)



## 後援会・聖栄会の活動



後援会会長  
大嶋 博

東京聖栄大学も開学から5年目となり、大学の草創期を支えた第1期生が卒業し、社会へと雄飛していきました。卒業生のご活躍をこころよりお祈り申し上げます。今後も更なる学生への支援及び大学の発展向上のための活動をしてまいります。

後援会活動もよき伝統を守りつつ、学校の先生と学生や保護者をつなぐパイプ役として、また学生生活が楽しく、有意義にすごせるための環境整備に努めてまいります。

後援会といたしましては、4年生への就職活動や管理栄養士取得の支援、1年生から3年生に対しては大学生活へのさらなる支援を行います。また、保護者の方々と教職員との懇談会の開催等により、後援会活動を盛り上げたいと思います。



聖栄会会長  
荻野 薫子

本年3月に東京聖栄大学第1期生、121名を聖栄会会員としてお迎えすることができました。ご卒業を心よりお喜び申し上げます。聖栄会会員も約1万5千名となり、豊富な経験を持った卒業生が全国各地で活躍しておりますので、聖栄会として就職活動やインターンシップ研修等で在校生に貢献できれば幸いです。

4月に聖栄会総会並びに懇親会を開催いたしました。大学1期生の皆さんの参加も多数あり、楽しく充実した会となりました。食文化研究会も20回を迎え、記念事業として酒造工場見学やイタリア料理の研修を行い、会員相互の親睦を深めることができました。最後に、母校のますますのご発展をお祈り申し上げます。※聖栄会は東京聖栄大学・聖徳栄養短期大学の同窓会です。

### 後援会の主な活動

#### 平成21年度

- 保護者懇談会開催（10月3日（土））  
保護者と教職員の情報・交換会
- 後援会会報の発行（2回発行予定）  
（10月1日付）（3月15日付）
- 会議の開催
 

定期総会	4月4日（土）
役員会	6月6日（土）・3月下旬
役員四役会	2月下旬

### 聖栄会の主な活動

#### 平成21年度

- 4月 聖栄会便りの発刊
- 6月 定期総会ならびに懇親会の開催
- 10月 第21回食文化研究会の開催  
パークホテル東京「花山椒」沙留にて
- 11月 聖栄葛飾祭への参加  
学友会主催の餅つきに協賛、お茶席
- 3月 第2期卒業生に記念品贈呈

## 平成21年度 公開講座

21年度大学講座は、地域住民の方から要望の強い小学生対象親子講座を企画し、第1回目は7月11日に



「キャベツで調べる酸とアルカリ」を開講しました。受講生の小学生達は、食品学科教授・丸井正樹先生の指導の下、色の変化に目を丸くし実験

に取り組んでいました。

第2回目は、10月10日に食品学科教授・井筒雅先生の「バターと裂けるチーズづくり」を開講します。この講座は3年連続の人気講座です。

なお、姉妹校の聖徳調理師専門学校講座は、12月に「クリスマス料理講座」、22年2月には「ひな祭り料理講座」を実施予定です。皆様のご応募をお待ちしております。詳細につきましては大学ホームページをご覧ください。[http://www.tsc-05.ac.jp/area\\_lecture/lecture/](http://www.tsc-05.ac.jp/area_lecture/lecture/)

# 大学附属 わたなべ幼稚園だより

わたなべ幼稚園では子育て支援、子育て交流などを地域の方々や鎌ヶ谷市との情報交換を通して行っています。

園庭開放や、手遊びわらべ唄の会、お楽しみ人形劇の会など、未就園児向けの催し物を月に1・2回ぐらいの割合で行って来ています。

まず園庭開放では、園庭を使って大きなシャボン玉作りを体験したり、木の枝や、松ぼっくりで小さなおもちゃ作りをしたり、課外活動で人気のさわだスポーツの先生にはパラバルーンなどを利用して親子で体を使っての遊びを体験してもらったり、地域の人形劇サークルにはホールでの人形劇をやっていたり、教員はもちろん地域の方々が自分たちの持っている特技や知識を生かして色々なことを教えてくださいます。

そして、今年は父母の会の保護者の方が、紙飛行機作りを提案していただき、園庭開放にいらした保護者の方が子どもたちと一緒にもっと飛べる飛行機に挑戦していました。

在園児たちの芋掘りは幼稚園の近くの農家の方の協

力で栽培していただいています。また、夕涼み会などでは、地域活動の夏祭りと合わせて催され、お土産のお菓子を頂いて子どもたちは大喜びです。



地域に開かれた幼稚園として保育活動をしています。より地域に密着し愛される幼稚園となっていくことで、保護者、園児共に健全な保育環境になることを目指しています。

幼稚園の園庭整備が毎年少しずつ進んできました。今年は遊具の整備が行われました。

今まで単体でおかれていた鉛筆すべり台、昔からのすべり台などの遊具が廃止され、つり橋や、球体ドームがついた総合遊具にまとめられ、盆踊り、運動会の練習など皆で集まって遊べる園庭がより広く使えるようになりました。

園児達も新しい遊具が気に入って、順番で球体ドームに入って遊んでいます。

## 平成22年度 東京聖栄大学 学生募集要項

### 【管理栄養学科】（募集定員 80 名・男女）

入試区分	募集人員	選抜方法	出願資格・試験教科等	試験日
指定校制推薦入試	16名	面接・調査書	学校長推薦書、第一志望、全体の評定平均値3.5以上、一浪可	11月1日(日)
公募制推薦入試Ⅰ期	20名	適性テスト・面接・調査書	学校長推薦書、第一志望、全体の評定平均値不問、一浪可	
公募制推薦入試Ⅱ期	4名	小論文・面接・調査書	学校長推薦書、第一志望、全体の評定平均値3.5以上、一浪可	12月13日(日)
一般入試Ⅰ期	28名	学力試験・調査書	必須科目：国語総合（近代以降の文章）、英Ⅰ・Ⅱ 選択科目：数Ⅰ・A、化Ⅰ、生Ⅰから1科目	2月2日(火)
一般入試Ⅱ期	6名			2月24日(水)
センター利用入試Ⅰ期	4名	平成22年度大学入試センター試験成績・調査書	必須科目：国、英（リスニング除く） 選択科目：数Ⅰ・A、化Ⅰ、生Ⅰから1科目	—
センター利用入試Ⅱ期	2名			—

### 【食品学科】（募集定員 80 名・男女）

入試区分	募集人員	選抜方法	出願資格・試験教科等	試験日
AO入試Ⅰ期	16名	エントリーシート、模擬授業受講感想文、課題発表、面接・調査書	全体の評定平均値不問、一浪可（出願許可後は第一志望）	①9月12日(土) ②9月19日(土)
AO入試Ⅱ期	4名			12月13日(日)
指定校制推薦入試	12名	面接・調査書	学校長推薦書、第一志望、全体の評定平均値3.0以上、一浪可	11月1日(日)
指定校制特別推薦入試	4名			
公募制推薦入試Ⅰ期	12名	適性テスト・面接・調査書	学校長推薦書、第一志望、全体の評定平均値不問、一浪可 本学園の卒業生・在学生の子、兄弟姉妹、孫・甥・姪等	2月2日(火)
公募制特別推薦入試	2名			
卒業生子女等推薦入試	若干名			2月24日(水)
一般入試Ⅰ期	20名	学力試験・調査書	必須科目：国語総合（近代以降の文章）、英Ⅰ・Ⅱ 選択科目：数Ⅰ・A、化Ⅰ、生Ⅰから1科目	
一般入試Ⅱ期	6名			
社会人特別入試	若干名	小論文・面接・調査書	社会経験のある者で、かつ平成17年3月31日までに高等学校を卒業した者	—
センター利用入試Ⅰ期	4名	平成22年度大学入試センター試験成績・調査書	必須科目：国、英（リスニング除く） 選択科目：数Ⅰ・A、化Ⅰ、生Ⅰから1科目	—
センター利用入試Ⅱ期	若干名			—

※センター試験利用入試の志願者は、平成22年1月16日、17日の大学入試センター試験を受験しておく必要があります。

また、選択科目を複数科目受験している場合には、そのうちの高得点科目の成績を採用します。

※詳細は「平成22年度学生募集要項」で確認してください。

## 受験相談会

10/3 (土)

10/10 (土)

11/28 (土)

■開催時間：各回とも 13:00 - 16:00 要予約

■主な内容：平成22年度入試概要説明、個別受験相談会 他 ※11月7日、8日は聖栄葛飾祭（大学祭）同時開催。

<お問い合わせ先>

学生支援センター入試相談室

〒124-8530

東京都葛飾区西新小岩 1-4-6

TEL: 03-3692-0211 (代) TEL: 03-3692-0238 (入試相談室 直通)

URL <http://www.tsc-05.ac.jp/> E-mail [nyushi@tsc-05.ac.jp](mailto:nyushi@tsc-05.ac.jp)